

## 第1回調査委員会 議事要旨

日時：平成28年9月21日（水）13:30-16:43

場所：安保ホール 2階 202号室（名古屋市市中村区名駅 3-15-9）

出席者：

- （委員）大島 伸一（国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 名誉総長）  
錫村 明生（医療法人偕行会 偕行会城西病院 神経疾患センター長 名誉院長）  
堀田 知光（国立研究開発法人 国立がん研究センター 名誉総長）  
前田 雅英（学校法人 日本大学 大学院法務研究科 教授）  
宮武 伸一（学校法人 大阪医科薬科大学 大阪医科大学がんセンター 特務教授）  
（事務局）信州大学

◇ 議事に先立ち、前田 雅英委員を委員長に選任した。

<議事>

1) 予備調査結果について

事務局から予備調査委員会の概要説明が行われた。

2) 本調査の進め方等について

予備調査委員会の概要及び本調査委員会設置決定後に回収された3つの報告書等を基に審議が行われた。その結果、以下の事項について確認された。

- 「厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応等に関するガイドライン」に基づき、不正の有無について検証する。
- 本研究とその成果報告に関わった池田氏、[REDACTED]、[REDACTED]に対してヒアリングを行う。
- プロGRESSミーティングに参加した者（池田氏、[REDACTED]、[REDACTED]を除く）に対してヒアリングを行う。
- 保存された血清サンプルを用い、再現実験を行う。
  - ・ ビデオ記録を保存する。
  - ・ 今後の追試等のため半量は引き続き保存する。

（配付資料）

- No.1 調査委員会名簿
- No.2 信州大学の研究活動における不正行為の防止等に関する規程
- No.3 Wedge\_Vol. 28\_JULY 2016\_掲載記事
- No.4 公益通報メール\_平成28年6月25日
- No.5 ヒトパピローマウイルス感染症の予防接種後に生じた症状に関する厚生労働科学研究事業成果発表会資料\_平成28年3月16日厚生労働省
- No.6 予備調査委員会の要約
- No.7 プロGRESSミーティング発表資料\_平成27年12月28日信州大学
- No.8 「子宮頸がんワクチン接種後の神経障害に関する治療法の確立と情報提供についての研究」班発表資料\_平成28年1月8日
- No.9 ヒトパピローマウイルス感染症の予防接種後に生じた症状に関する厚生労働科学研究事業成果発表会資料\_平成28年3月16日池田教授発表資料\_抜粋

以上

調査委員会名簿

委員氏名	委員所属	委員任期	備考
大島伸一	国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 名誉総長	H28.9.1～H29.1.31	
錫村明生	医療法人偕行会 偕行会城西病院 神経疾患センター長 名誉院長	H28.9.1～H29.1.31	
堀田知光	国立研究開発法人 国立がん研究センター 名誉総長	H28.9.1～H29.1.31	
前田雅英	学校法人日本大学 大学院法務研究科 教授	H28.9.1～H29.1.31	
宮武伸一	学校法人大阪医科薬科大学 大阪医科大学がんセンター 特務教授	H28.9.1～H29.1.31	